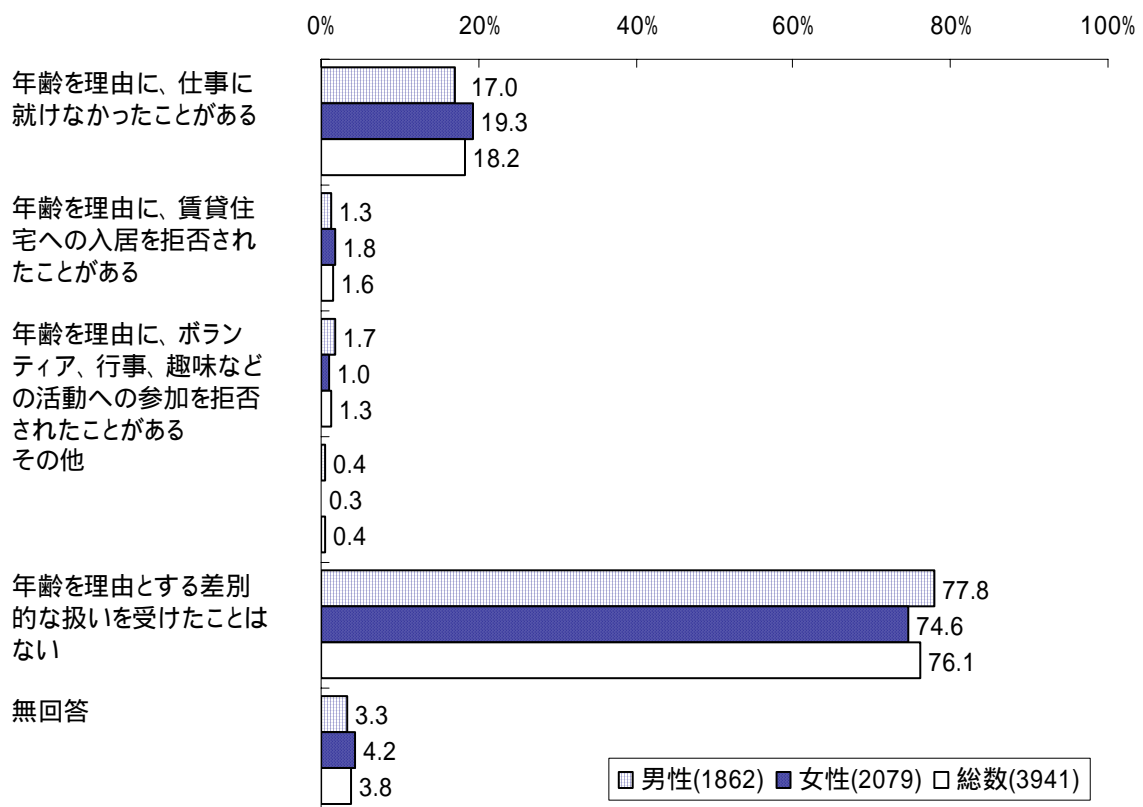


11 年齢差別の経験（Q11）

「年齢が主な原因となって、困った経験はあるか」についてみると、「年齢を理由に、仕事に就けなかったことがある」が18.2%と最も高く、以下「年齢を理由に、賃貸住宅への入居を拒否されたことがある」1.6%、「年齢を理由に、ボランティア、行事、趣味などの活動への参加を拒否されたことがある」1.3%等の順となっている。

一方、「年齢を理由とする差別的な扱いを受けたことはない」は、76.1%となっている。

図 11 年齢差別の経験（Q11）（複数回答）



年齢別にみると、「年齢を理由に、仕事に就けなかったことがある」は、50代(25.1%)、60～64歳(25.0%)で割合が高くなっている。

健康状態（日常生活への影響）別にみると、「年齢を理由に、仕事に就けなかったことがある」は、「（日常生活に）影響がある」で23.4%と割合が高くなっている。

表 11 年齢差別の経験 (Q11)(複数回答)

	総数	ある(計)	年齢を理由に、仕事に就けなかったことがある	年齢を理由に、賃貸住宅への入居を拒否されたことがある	年齢を理由に、ボランティア、行事、趣味などの活動への参加を拒否されたことがある	その他	年齢を理由とする差別的な扱いを受けたことはない	無回答	計(M.T)
【総数】	3,941	20.1	18.2	1.6	1.3	0.4	76.1	3.8	101.3
【性別】									
男性	1,862	18.9	17.0	1.3	1.7	0.4	77.8	3.3	101.6
女性	2,079	21.3	19.3	1.8	1.0	0.3	74.6	4.2	101.2
【年齢】									
20代	528	9.1	7.4	1.5	0.9	0.4	87.1	3.8	101.1
30代	663	16.9	15.8	1.5	0.6	-	80.8	2.3	101.1
40代	633	22.4	21.3	1.1	1.1	0.2	73.5	4.1	101.3
50代	668	26.3	25.1	1.6	1.3	0.1	69.8	3.9	101.9
60～64歳	519	28.1	25.0	1.7	1.5	0.2	68.2	3.7	100.4
65～74歳	666	21.0	18.5	2.0	2.3	0.9	74.6	4.4	102.6
75歳以上	264	11.0	6.8	1.5	1.5	1.1	83.7	5.3	100.0
【健康状態】									
影響がある	595	26.2	23.4	2.5	1.8	0.5	67.2	6.6	102.0
影響はない	3,319	19.0	17.3	1.4	1.2	0.3	77.8	3.2	101.2